



きらめくまちづくり
さあ私たちも



シルバー
やとみ

第9号

公益社団法人
弥富市シルバー人材センター
〒498-0021
弥富市鯉浦町上本田95番地1
高齢者生きがいセンター内
TEL (0567) 65-5515
FAX (0567) 64-2011

題字/弥富市長 服部 彰文



樹木剪定の予約はお早めに!



ネットを張って事故防止



根こそぎ取るよ



悪い虫がつかないように!

楽しく働き、地域の方に喜んでいただいています。



〇十年前の部活みたいで意気あがります!



作業の合間のおしゃべりって楽しいんですよ!



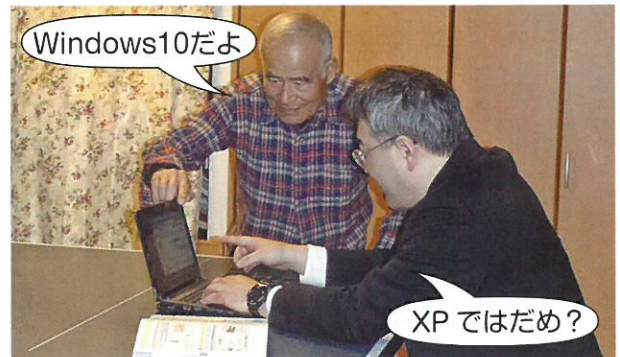
施設の床もピッカピカです!!



展示物も愛おしくなります♥



会員さんたち頑張っています。



健康フェスタ 2015

市長・会長対談



弥富市制10周年を迎えますが、ご感想は？

そうですね。来年ははや10周年ですね。市制発足して早10周年を迎えるにあたって、この間市民の皆さんが市政発展にご協力いただいていることには大変感謝いたします。

具体的にシルバーに求められるような希望、抱負を

今までやっていただけてきたことをまずは基本に置き、さらに市民の皆様にご協力いただけるところがあると思います。基本をしっかりと抑えていくことと、ひとつは高齢化社会の中でお互いの支えあい、地域での支えあいという面においてシルバーさんの新しい役割みたいなものを少し期待したいと思っておるわけですね。例えば高齢者が集うところに対してシルバーさんが持つておられる技術だとか、あるいは弥富市が伝統的に伝承しているようなこと、たくさんあると思います。ですが、そういったことを一緒にやってPR活動していく、あるいはその活動と一緒にやってやっていただく、参加していただくとか、啓発していただくというかと思えますけどね。

この間、弥富市は都市化が進み新しい近代的な街並みがどんどん増えて、街の景観は若々しい街となりつつありますが、人口構成としては

高齢化が進んでいる状況のようですが、ご意見を。

街づくりとしては北部と南部それぞれ特性に応じてバランスのとれた街づくりを進めてきたが、一方高齢化が進んできて65歳以上の人口が1万人を超える状況になってきている現状で、高齢者の生きがいとか高齢者への福祉が市の課題としてより重要になりつつあるとつくづく感じしており、その意味でシルバー人材センターをお願いするところが大きいわけで、いろんな意味でシルバーとは連携を取りながらこの高齢化社会を支えていきたいと思っております。

高齢者の生きがいとともに健康で質の高い生活を、という面に対してシルバーの役割は

高齢化の率はどれくらいでしょうか？

健康長寿であることが一番だと思えますが市としてはそれらに関して健康推進課とか介護高齢課において事業を企画推進しているところでありますので、健康長寿に対する考え方について、シルバーさんとしっかりと打ち合わせをしていただいて、それらの課題に対してシルバーさんに新たな役割を見出していただくというですね。

65歳以上の人口は23%から24%になりつつあり市民の4人に一人が高齢者という状態であります。これら高齢者の市民が健康で生きがいを持って生活できるような社会の実現が課題ですが、行政の力だけではなりません。行政はシルバーさんともどもどういったメニューを提示して課題にあたっていかかということが大事でしょう。そういった意味でシルバーさんとさらに行政が緊密に話し合いをしていくことが大切でしょう。

受賞 おめでとうございます

去る平成27年10月23日、愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会において、当シルバー人材センター会員1名が県知事表彰、会員6名が県シ連会長表彰受賞の栄に輝きました。



当日出席者（名古屋おもてなし武将隊と共に）

写真左より

県知事表彰

長寿会員 **荒川 義之**
平成12年5月より独自事業
(小松菜作り)に従事

連合会会長表彰

模範会員 **片本 葉子**
平成18年8月より内職作
業、屋内清掃作業等に従事

連合会会長表彰

模範会員 **伊藤 真人**
平成17年2月より剪定作
業に従事

交流大会の様相

平成27年度愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会は、名古屋市高年大学鯉城学園ホールに於いて開催されました。

開会宣言、会長あいさつ後に、顕彰の部に於いて表彰が行われました。

次に、交流の部(1)では、公益社団法人常滑市シルバー人材センターによるリユース・フリーマーケットシヨップ「ウィンタウイン♪」と題して、会員による事例発表が行われました。

*店舗名の由来は提供者(市民)、シルバー会員、お客様の満足感の共有(Win-win ウィンウィン)として、名付けられました。

*リユース&リサイクル事業とは、「使えるものは捨てずに誰かに使ってほしい」という気持ちと「できるだけ良いものを、できるだけ安く手に入れたい」という思いをつなぐ事業です。

利用する人は節約しながら環境にも貢献しているという満足感が得られます。

そこで、使わなくなった子ども服・ベビー服等、提供された品で、事業が行われています。

次に(2)では、名古屋おもてなし武将隊により、公演が行われました。

名古屋にゆかりのある武将による演武が披露され会場は大きな拍手で盛り上がりました。最後に、公演終了後名古屋おもてなし武将隊と共に表彰された各市町村シルバー人材センターとの記念撮影が行われました。



高齢者の皆様へ

公益社団法人弥富市シルバー人材センターでは 随時、会員を募集しております。



弥富市に住む60歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも会員になれます。シルバー人材センターの会員になって、活力ある社会作りへの参加と貢献、今までに培ってきた経験を更に発揮、お世話になっている地域社会への恩返し、健康維持のために仕事を楽しむ等、頑張ってみませんか？

- とくに
- ・草取り
- ・草刈り(機械)
- ・樹木剪定
- ・塗装や大工仕事
- ・派遣会員として工場等で軽作業

をしていただける会員さんを募集しております！

新入会員説明は随時(平日9:00~17:00)しています。お気軽に事務局へお越しください。



一緒にがんばりましょう！



楽しく仕事をしています！

しめ縄事業

当シルバー人材センターでは、独自事業として、「しめ縄」の製作に取り組んでいます。弥富市の豊かな水田を活かして「自分達の手で何かできることはないか」という思いと、「伝統を伝えていきたい」という願いからの発案です。平成24年度より始めて、今年度で4年目になりました。現在は、男性会員7名、女性会員4名の11名で作業しています。毎年、7月末頃から青田刈りをし、藁を干します。暑い時期の稲刈りは、本当に大変です。9月中旬頃には、製縄作業を始め、12月の最盛期には、一日平均120個のしめ縄を製作しています。

家庭用のしめ縄は、注文販売のほか、JAの菜々耕房十四山店やグリーンセンター津島店での販売も行っています。こちらの方も大変好評で、売売することができました。おかげさまで27年度の販売総数は、2,155個とたくさんの方に購入していただきました。

また、神社や企業の「しめ縄」の製作もしています。弥富市内の神社だけでなく、近隣の市町村からも、年々依頼が増加しています。今年度は、弥富市内19社、他

町村22社とたくさんの方の依頼をいただきました。しめ縄の作業は、稲刈りから製縄作業、飾り付けと初めてのことばかりで、まだまだ苦勞はありますが、地域の方のご協力やご指導をいただき、高品質なしめ縄が作れるよう努力しています。すべてのしめ縄に弥富産の藁を使用し、ひとつひとつ丁寧に心を込めて手作りしています。今後、シルバー人材センターのしめ縄をより多くの方々に知っていただき、購入していただければと思います。





申年生まれにちなんで

西中地 伊神 守

私の健康生活

一ヶ月に仕事を十日くらい、後は月に魚釣りを三日くらい。
怒らない、焦らない、慌てない。
これが私のジイジイ健康法かな？

前ヶ平 伊藤 章

私は申年生まれ。シルバー人材センターにお世話になって六年になり、佐古木駅駐輪場に月十日程度勤めています。

毎日の散歩に始まり、暇が有る時は趣味のプラモデルのオートバイを組み立てており、現在迄に三百五十台程組み立てました。まだ多少の在庫が有るので、これからもコツコツと作るつもりです。この様にプラモデルという趣味を楽しみ、シルバー人材センターを通じ、人と交流が出来ます。心身共、健康になれることを感謝し、これからも頑張ります。

竹田 加藤敏夫

まず、シルバー人材センターの会員にして頂き感謝です。誠にありがとうございました。

私事になりますが、三十六年間勤めさせていただいた会社を都合により退社致しました。一年間障害者施

設パン工房ホットハウスでボランティアとして働かせて頂きました。いろいろな体験が出来ました。

五十七歳で小さな飲食業のお店を開店し一年間営業し、六十八歳で店を閉めました。これからの人生をどう過ごそうと悩んでいました時、シルバー人材センターを知り早々にお邪魔して相談させて頂きました。私の性格にピッタリの会社の仕事を紹介して頂きました。

仕事の内容は会社周りの美化です。草刈、草取り、剪定、清掃等々です。又、仲間も親切な方たちばかりで感謝しっぱなしです。働き甲斐、生甲斐を感じて仕事をさせて頂いております。

今年申年です。私も申年生まれです。人生最後まで現役でありたいです。

鎌島 金森三郎

シルバー人材センターに入って

広報で弥富市シルバー人材センターを知り応募したところ、自動車部品の会社を紹介され、今では四年目になりました。

週三日で働かせて頂いております。それにお応えするため、日々の信頼を損なわない様に毎日精進してガンバっています。

シルバー人材センターに入ってから良かった点は大勢の人々との出逢いで、いろいろな意見を交わし合った情報交換をしたりしており有意義

に楽しんでおります。
又、健康のために、週一日の軽スポーツや週三回のグラウンドゴルフなどをして、充実した日々を楽しんでいます。

竹田 後藤勝男

健康のため歩こう

『今の時季寒いのでやめた』
『今は暑いのでやめている』
『雨の日も風の日もやめた』
平然と言いつつ出来る年頃(?)になった。今年こそ頑張ってみるか。いやいや頑張つてはいけない。マイペースマイペース。私は三日坊主七十二才。

本年もご指導よろしくお願い致します。

鳥ヶ地 立松美千代

ポストに一枚のパンフレットが入っていて、初めてシルバー人材センターを知りました。働いてみたいと思いつつ早速電話して会員にしてみました。

久しぶりに働くことがとても新鮮で、あつと言つ間に六年も過ぎてしまいました。

どこにも行くところがなかった私に毎日行くところがあるという事にとても張り合ひが出てきました。

これからは健康に気をつけ、事故にあわないよう、ずっと元気で働けたらと思っています。

鎌島 長谷川和子

六回目の申年を迎えて、今年は、健康、仕事、そして趣味のスポーツで多くの友達と交流をしたいと思っております。

中山 光田はつこ

シルバー人材センターの会員にさせて頂いて、六年目を迎える事が出来ました。会員同士仲良く、感謝の気持ちで精一杯の仕事をしております。

今迄皆様より頂いたご指導を大切に、これからも学び合い助け合いながら、健康第一で笑顔を忘れないで、無事故でこの一年も会員としての努力をしてみたいので、よろしくお願い致します。

鯛浦 山下洋子

昨年は健康で働けたことに感謝し、今年もがんばりたいと思っております。早寝、早起き、腹八分目、なるべく散歩などをして体を動かすよう心掛けたいと思っております。

次の方々も申年生まれです。(順不同)

- 鯛浦 井関弘子
- 神戸 江上幸枝
- 五之三 山田昭子
- 佐古木 岩田和重
- 稲狐 伊藤初美
- 鯛浦 鈴木稔
- 鯛浦 金山朝子
- 五之三 佐野洋子

シルバー人材センターでお値打ちにお引き受けします!

襖・障子・網戸の張替

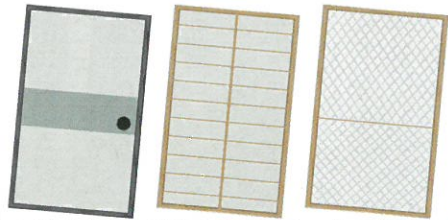
シルバー人材センターでは、襖・障子・網戸の張替も承っております。おもな価格は以下のとおりです。

襖 ※高級襖紙 かすが織り「春日」仕様

両面	4,500円	表裏襖紙
戸襖	3,500円	表襖紙・(裏既存品)
片面	3,300円	表襖紙・裏雲華紙
天・地袋	1,700円	表襖紙・裏雲華紙

障子 ※伝統の重み「ブラックレス」(レーヨン混合障子紙)使用

雪見	2,500円	広幅(95cm以上)は別途
普通	2,000円	//
腰窓	1,200円	//
書院	1,000円	特殊形状品は別途
欄間	500円	



網戸 ※防虫網は「ダイオネット-P」(18×18)使用

特大	2,500円	W1,350×H2,200以下
特大	2,200円	W 900×H2,200以下
大	2,000円	W 900×H1,800以下
中	1,500円	W 900×H1,500以下
小	1,300円	W 900×H1,000以下
極小	1,000円	W 900×H 500以下

※引き取り・配達はすべてシルバーセンターで行います。

お知らせ 平成28年4月1日より
草取作業の時間単価が820円となりました。(別途事務費8%)



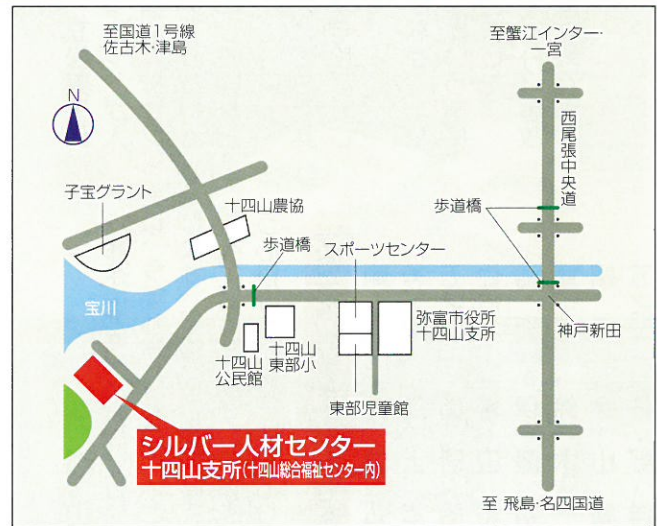
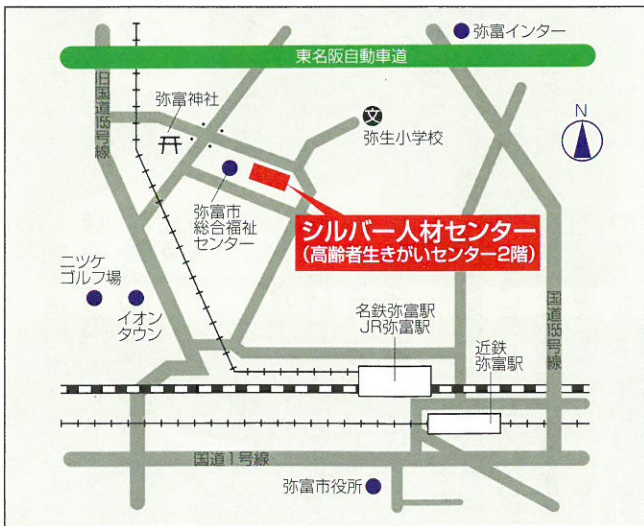
●申込み方法
電話・事務局への窓口受付
※会員への直接お申込みは受け付けておりません。
※受付日以前のお申し込みは一切出来ませんのでご了承ください。なお、希望月はお伺いしますが、天候等の都合により、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

●受付日時
平成28年4月1日(金)から
事務局営業日(月)～金
祝日を除く)の午前9時～午後5時まで

●剪定期間
平成28年4月
～平成29年3月

庭木の剪定
申込みを受け付けます

編集・発行 / 公益社団法人 弥富市シルバー人材センター



本所 弥富市鯛浦町上本田95番地1
高齢者生きがいセンター内
TEL 0567-65-5515 FAX 0567-64-2011
E-mail : yatomi@sjc.ne.jp

支所 弥富市子宝6丁目80番地
十四山総合福祉センター内
TEL 0567-56-6030 FAX 0567-52-2655
E-mail : j-silv@sjc.ne.jp